

【特集】科学を身近に感じよう いちのせきサイエンスカフェ



講師プロフィール

総合研究大学院大学 高エネルギー加速器科学研究科
素粒子原子核専攻

あおき ゆうみ

青木 優美 氏

左上 聴講する参加者の様子 / 右上 ILCを説明する講師 /
下 子ども達と一緒に紐を使って電子・陽電子の衝突を説明する様子

いちのせきサイエンスカフェ

コーヒーを飲みながら研究者と気軽に科学について語り合う「いちのせきサイエンスカフェ」を、平成26年から毎年開催しています。

藤沢 現役学生がILCを解説

今年度2回目は9月9日に藤沢市民センターにおいて開催し、小中学生を含む25人が参加しました。

講師の青木氏は、高エネルギー加速器研究機構の敷地の広さを東京ディズニーリゾートに例えるなど、現役学生ならではの目線でILCに関連する研究内容を解説。時折、小中学生に問いかけ、なごやかな雰囲気の中、分かりやすい言葉で説明しました。

後半の意見交換では、ILCや最先端科学に関する質問に対し、ホワイトボードに絵を描きながら答えました。

室根 疑問にすべてお答えします!

今年度3回目は11月12日に市役所室根支所に隣接する曲ろくふれあいセンターにおいて開催し、26人が参加しました。

講師の佐貫氏は、開催直前に報道された国際将来加速器委員会 (ICFA) の声明に関して、全長20kmから実験を開始する意義や将来拡張する必要性などを詳しく解説しました。

後半の意見交換では、ILCや相対性理論などに関する質問が多く、参加者の関心の高さをうかがうことができました。

CONTENTS

- ★ 特集 科学を身近に感じよう
- ★ ピックアップニュース
- ★ ニュースクリッピング
- ★ おしえて!!ヒッグス博士
- ★ お知らせ



講師プロフィール

東北大学大学院理学研究科 准教授

さぬき ともゆき

佐貫 智行 氏

上 聴講する参加者の様子 / 左下 質問に回答する講師 / 右下 ILCを説明する様子



ピックアップニュース

▶ 真空展2017でILC計画展



真空展2017は9月6～8日の3日間、パシフィコ横浜を会場に開催され、期間中、特別展示「国際リニアコライダー計画展」として、ILCや建設候補地を紹介する展示、VR（仮想現実）体験、特別講演などが行なわれました。次ページ下段にて、当日の様子を写真で紹介いたします。

▶ 一関高専で特別講演会



（一社）国際経済政策調査会によるILC特別講演会は10月4日、一関工業高等専門学校において第3学年学生を対象に開催されました。

東京大学素粒子物理国際研究センター特任教授 やましたさとる 山下氏が「宇宙の謎を解く最先端科学技術」をテーマに講演し、学生と意見交換を行いました。

★市では、自治体や各種団体などが主催するILC勉強会・講演会に講師を派遣します。

市職員が講師としてお伺いするほか、実施内容に応じて研究者や県のILCキャラバンの派遣についてアドバイスを行っております。

▶ 中学生ILC特別授業



市では、市内の中学校を対象とした「ILC特別授業」を実施しており、9月12～13の両日は、高エネルギー加速器研究機構（KEK）素粒子原子核研究所研究員の くらたまさかず 倉田正和氏を講師に、桜町中学校、大東中学校、室根中学校において2年生を対象に講演と霧箱実験を行いました。

▶ 退職校長会で記念講演



岩手県公立学校退職者校長会による第44回県研修・親睦会「一関東大会」の記念講演として9月14日、東山地域交流センターを会場にILC講演会が開催されました。

高エネルギー加速器研究機構教授 はやのひとし 早野仁司氏が「ILCと人類の未来」をテーマに講演、同会会員約200人が聴講しました。



ニュースクリッピング

国際将来加速器委員会が声明を発表

世界の主要な加速器研究所の所長らで構成する国際将来加速器委員会（ICFA）は11月6日～9日の4日間、カナダで会議を開催し、ILCを段階的に整備する「ステージング」を承認する等の声明文を発表しました。

声明文では『全長20kmから開始し、段階的に拡張していく「ステージング」を歓迎し支持する。ヒッグス粒子の精密測定により素晴らしい科学成果をもたらすであろう。日本の主導による国際プロジェクトとしてILCの実現を強く推奨する』としています。

盛岡でILC公開講演会を開催

岩手県国際リニアコライダー推進協議会による「ILC公開講演会」は9月27日、盛岡市内のホテルで開催され、約200人が参加しました。

東京大学素粒子物理学国際研究センター特任教授やましたさとる山下了氏が「ILCの現状とILCを核とした地方創生について」をテーマに講演、岩手大学理工学部なりたしんや教授成田晋也氏が東北ILC準備室がすすめる広報活動について講演しました。



LCWS2017

リニアコライダー（直線型加速器）に関する国際学会「リニアコライダー・ワークショップ（LCWS）」は10月23日～27日の5日間、フランスで開催されました。

東北ILC推進協議会や岩手県国際リニアコライダー推進協議会などは、会場内に東北の取り組み等を紹介するブースを設置し、ILC実現に向けた熱意を世界の研究者等に伝えました。

在仙岩手県人会が視察研修

宮城県仙台市在住の岩手県出身者らで組織する在仙岩手県人会は11月10日、ILCに関する視察研修を行い、奥玉小学校児童がILC実現を願い制作した看板やのぼり旗を見学しました。



ILC技術セミナー

いわて加速器関連産業研究会による「ILC技術セミナー」は11月28日、ベリーノホテル一関で開催されました。

セミナーでは、高エネルギー加速器研究機構教授はやのひとし早野仁司氏らによる講演が行なわれ、県内の企業や研究機関、行政関係者約70人が参加しました。

真空展
2017
9/6-9/8
パシフィコ横浜



特別展示にはたくさんのお客様が訪れました。



地形が立体に見える図面で候補地周辺を見る。



県立大が取り組むVRで候補地の地下を見る。



研究者などによる特別講演にもたくさんのお客様が参加。

ヒッグス君を探せ!

街でヒッグス君に
遭遇したら、
写真を撮って
SNSで知らせてね!



くもんと仲良くなれました



ステージ発表
「盛岡さんや踊り」で共演

僕も真空展に
行ってきました

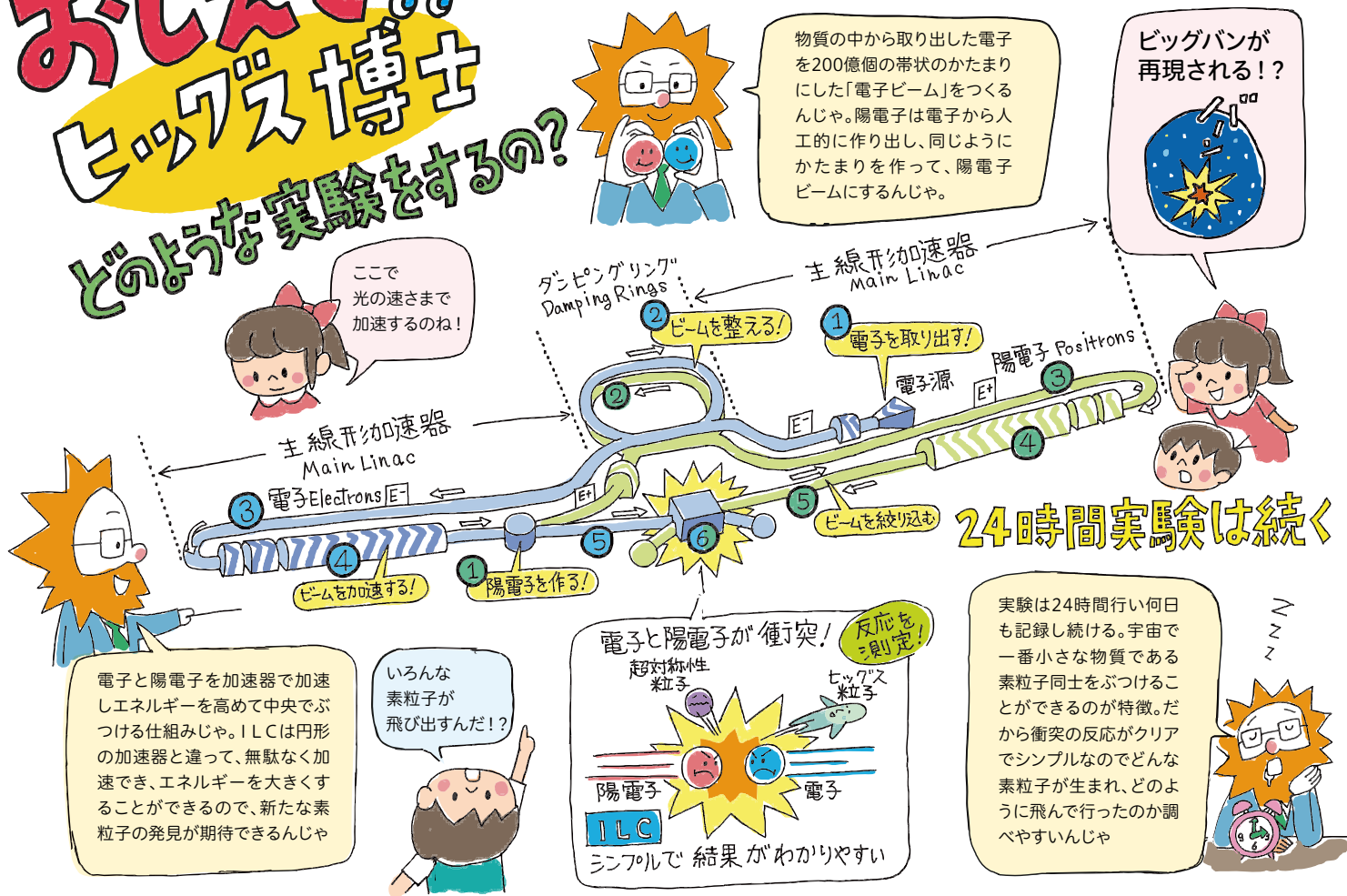
写真が撮れたらハッシュタグ
「#ヒッグス君」で投稿!



おしえて!! ヒッグス博士

どのような実験をするの?

電子ビームは約200億個のかたまり



24時間実験は続く

実験は24時間行い何日も記録し続ける。宇宙で一番小さな物質である素粒子同士をぶつけることができるのが特徴。だから衝突の反応がクリアでシンプルなのでどんな素粒子が生まれ、どのように飛んで行ったのか調べやすいんじや

いちのせきサイエンスカフェ

参加者募集

コーヒーを飲みながら、ILCや素粒子物理などの科学について、研究者と気軽に語り合い、科学を身近に感じてみませんか?

- 募集人数** 30人程度
- 参加料** 200円(ただし学生は無料)
- 開催内容** 右記のとおり
- 参加申込** 参加申込書を下段で紹介している専用ホームページからダウンロードし、電子メールまたはFAXでILC推進課あてに申し込みください(先着順)

第4回
1月27日(土) 14:00~16:00
 東山地域交流センター
 高エネルギー加速器研究機構
 素粒子原子核研究所 准教授 た だ し ょ う 多田 将 氏
問合せ先
 一関市 ILC 推進課
 TEL 0191-21-2111 (内線8646・8647)

発行 岩手県一関市
 編集 市長公室 ILC 推進課
 〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
 TEL 0191-21-2111 (内線8646・8647) FAX 0191-21-2164
 URL <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/ilc/>
 E-mail ilc@city.ichinoseki.iwate.jp

専用ホームページ、SNSで情報を発信中!

くわしくはこちらで検索!
 一関市 ILC 検索

Facebook
 Twitter でも発信中!